PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

2002-165009

(43)Date of publication of application: 07.06.2002

(51)Int.Cl.

H04M 3/42 H04M 11/00

(21)Application number : 2000-362924

(71)Applicant : FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing: 29.11.2000 (72)Inventor: ARAGAI YASUHIRO

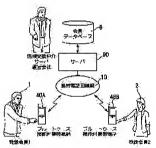
(54) MOBILE TERMINAL, INFORMATION EXCHANGE INTERMEDIARY SYSTEM AND ITS METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a mobile terminal, an information exchange intermediary system and its method that can inform users about it that the users having a desired profile exist in the neighboring when the users each carrying mobile terminals enter a

near distance radio communication zone.

SOLUTION: A registered member 1 enters desired profile information of other person by the member 1 to a mobile phone 40A and a registered member 2 enters its own profile information to a mobile phone 40B. When the mobile phone 40A carried by the registered member 1 and the mobile phone 40B carried by the registered member 1 member 2 mutually enter the communication zone of near distance radio communication, the mobile phones automatically start communication. The mobile phone 40A and the mobile phone 40B exchange and collate each profile information or each authentication code with each other, and when the result of the exchange and collation indicates that both of the profile



information or of the authentication codes are similar to each other or coincident with each other, the mobile phones 40A, 40B inform the registered members 1, 2 about the residence of the desired opposite parties in the vicinity.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

29.09.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patest number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-165009

(P2002-165009A) (43)公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int.Cl.		識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
H04M	3/42		H04M	3/42	U 5K024
					Z 5K101
	11/00	3 0 2		11/00	302

無香糖求 未請求 請求項の数17 OL (全 15 頁)

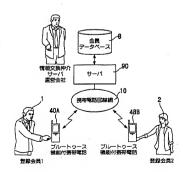
		普里明水 水明水 明水头的数1. 〇七 (至 10 天)
(21)出廣番号	特顯2000-362924(P2000-362924)	(71)出願人 000005201
(00) 11150 77	W-5106:11 HOUR (0000 11 00)	富士写真フイルム株式会社 神奈川県南足柄市中沼210番地
(22)出顧日	平成12年11月29日(2000.11.29)	
		(72)発明者 新貝 安浩
		埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写
		真フイルム株式会社内
		(74)代理人 100083116
		弁理士 松浦 嶽三
		Fターム(参考) 5K024 CC11 DD01 DD04 CC05 CC08
		GC10
		5K101 LL12 MMO7 NNO1 NN11 NN21
		PP09 PP10

(54) [発明の名称] 携帯端末、情報交換仲介システム及びその方法

(57) 【要約】

【課題】互いに携帯端末を携行する利用者どうしが近距離の無線通信圏内に入ると、希望するプロフィールを備 えた人物が近くにいることを利用者に通知することが可 能な、排端端末、情報交換中介システム及びその方法を提 供する。

【解決手段】登録会員 1 が希望する他人の希望ブロフィール情報を携帯電話 4 0 A に入力し、登録会員 2 が自分 自身の自己ブロフィール情報を携帯電話 4 0 B に入力し、登録会員 2 が携行する携帯電話 4 0 B とかも互にいて近距離無線通信の通信圏内に入ると自動で通信を開始し、携帯電話 4 0 B とがも互いにをプロフィール情報又は認配コードを交換して照合した結果、双方のブロフィール情報又は認配コードが類似又は一致している場合には、振端電話 4 0 A 4 0 B は所望の相手が近くにいるとと、接端録録 0 A、4 0 B は所望の相手が近くにいることを登録会員 1 及び2 に対して適知するようにした。



[特許請求の範囲]

7 【請求項1】 利用者所望の他人の希望プロフィール情 報を入力する希望プロフィール情報入力手段と、

他の推帯端末との通信圏内に入り、かつ他の特定の携帯 端末との間で通信が確立すると、前記携帯端末と自動的 に通信を開始し、前記携帯端末から他人の自己プロフィ ール情報を受信する無線通信手段と、

前記希望プロフィール情報と類似した自己プロフィール 情報を受信した場合に、類似したプロフィール情報を受 信したことを利用者に通知する通知手段と、

前記希望プロフィール情報と類似した自己プロフィール 情報を受信した場合に、前記類似した自己プロフィール 情報を送信した特定の携帯端末のみとペアリングするペ アリング手段と.

を備えたことを特徴とする携帯端末。

【請求項2】 利用者自身の自己プロフィール情報を入 力する自己プロフィール情報入力手段と、

他の携帯端末との通信圏内に入り、かつ他の特定の携帯 端末との間で通信が確立すると、前記携帯端末と自動的 に通信を開始し、前記携帯端末から他人が希望する希望 20 プロフィール情報を受信する無線通信手段と、

前記自己プロフィール情報と類似した希望プロフィール 情報を受信した場合に、類似したプロフィール情報を受 信したことを利用者に通知する通知手段と、

前記自己プロフィール情報と類似した希望プロフィール 情報を受信した場合に、類似した希望プロフィール情報 を送信した特定の携帯端末のみとペアリングするペアリ ング手段と、

を備えたことを特徴とする携帯端末。

「醋或項31 複数の他の推帯端末のうちの少なくとも 一細がペアリングを確立すると、その後、ペアリングが 確立した携帯端末との間で人のプロフィールに関する情 報を無線で送受信して利用者に対して前記プロフィール に関する情報を通知する携帯端末であって、

他の通信機器からペアリングを確立する際の認証コード を受信する受信手段と、

前記受信した認証コードを記憶する記憶手段と、

他の携帯端末と無線により情報を送受信する無線通信手 段と

前記会線通信手段が他の携帯端末から認証コードを受信 40 すると 前記記憶手段に記憶されている認証コードを読 み出して、前記受信した認証コードと照合する照合手段

前記場合の結果、双方の認証コードが一致している場合 には、前記記憶手段に記憶されている認証コードと一致 した認証コードを送信した携帯端末と、以降のプロフィ ー」しば関する情報の送受信処理を実施し、前記無線通信 手E9 が して受信したプロフィールに関する情報を利用 番 いか て 通知する 通知手段と、

を備抗にとを特徴とする携帯端末。

[請求項4] 複数の他の携帯端末のうちの少なくとも 一組がペアリングを確立すると、その後、ペアリングが 確立した携帯端末との間で人のプロフィールに関する情 報を無線で送受信して利用者に対して前記プロフィール に関する情報を通知する携帯端末であって、

利用者がペアリングを確立する際の認証コードを入力す る認証コード入力手段と、

前記入力した認証コードを記憶する記憶手段と、

他の推帯端末と無線により情報を送受信する無線通信手 10 段と.

前記無線通信手段が他の携帯端末から認証コードを受信 すると、前記記憶手段に記憶されている認証コードを読 み出して、前記受信した認証コードと照合する照合手段

前記昭合の結果 双方の認証コードが一致している場合 には、前記記憶手段に記憶されている認証コードと一致 した認証コードを送信した推帯端末と、以降のプロフィ ールに関する情報の送受信処理を実施し、前記無線通信 手段を介して受信したプロフィールに関する情報を利用 者に対して通知する通知手段と、

を備えたことを特徴とする携帯端末。

「請求項5] 利用者所望の他人の希望プロフィール情 報を入力する希望プロフィール情報入力手段と、

前記利用者により入力された希望プロフィール情報を前 記携帯端末に送信する第1の送信手段と、

を備えたととを特徴とする請求項3叉は4の携帯端末。 【請求項6】 利用者自身の自己プロフィール情報を入

力する自己プロフィール情報入力手段と、 前記利用者により入力された自己プロフィール情報を前 記携帯端末に送信する第2の送信手段と、

を備えたことを特徴とする請求項3、4又は5の携帯端

「請求項7] 複数の携帯端末のうちの少なくとも一組 がペアリングを確立して以降の無線通信を継続し、お互 いの利用者に対してプロフィール情報を通知する際に用 いる認証コードを発行するサーバであって、

利用者所望の他人の希望プロフィール情報を受信する第 1の受信手段と、

利用者自身の自己プロフィール情報を利用者側から受信 する第2の受信手段と、

前記受信した自己プロフィール情報と前記受信した希望 プロフィール情報とを照合する照合手段と、

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい る場合には、希望プロフィール情報を送信した第1の携 帯端末に認証コードを送信する第1の送信手段と、

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい る場合には、自己プロフィール情報を送信した第2の携 帯端末に認証コードを送信する第2の送信手段と、 を備えたことを特徴とするサーバ。

【請求項8】 複数の携帯端末のうちの少なくとも一組

がペアリングを確立して以降の無線通信を継続し、他の 携帯端末の利用者に対してプロフィール情報を通知する 際に用いる認証コードを発行する携帯端末であって、

利用者所望の他人の希望プロフィール情報を入力する希 望プロフィール情報入力手段と、

前記利用者が入力した希望プロフィール情報を記憶する 希望プロフィール情報記憶手段と、

他の概帯端末から他人の自己プロフィール情報を受信す る受信手段と

前記受信手段が自己プロフィール情報を受信すると、前 10 記希望プロフィール情報記憶手段に記憶されている希望 プロフィール情報を読み出して前記受信した自己プロフ ィール情報と照合する照合手段と、

前記昭合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい み場合には 前記希望プロフィール情報記憶手段に記憶 されている希望プロフィール情報と類似した自己プロフ ノール情報を送信した携帯端末に認証コードを送信する 送信手段と、を備えたことを特徴とする携帯端末。

【請求項9】 複数の携帯端末のうちの少なくとも一組 がペアリングを確立して以降の無線通信を継続し、他の 20 推構端末の利用者に対してプロフィール情報を通知する 際に用いる認証コードを受信して照合する携帯端末であ って、

予めベアリングを確立する際に用いる認証コードを記憶 する認証コード記憶手段と、

利用者自身の自己プロフィール情報を該利用者が入力す る自己プロフィール情報入力手段と、

前記利用者が入力した自己プロフィール情報を他の携帯 端末に送信する送信手段と、

前記送信手段が自己プロフィール情報を送信した結果、 前記他の携帯端末から認証コードが送信されると、該送

信された認証コードを受信する受信手段と、 前記受信した認証コードと、前記認証コード記憶手段に 記憶されている認証コードとを照合する照合手段と、

前記場合の結果、双方の認証コードが一致している場合 には 前記認証コード記憶手段に記憶されている認証コ トノー教する認証コードを送信した携帯端末と以降の 通信を継続するペアリング手段と、

を備えたことを特徴とする携帯端末。

【 請求項 10 】 複数の携帯端末のうちの少なくともー 40 組が承望のプロフィール情報に基づいてペアリングを確 立1.1 携帯端末の利用者に対してプロフィール情報を 通知する携帯端末であって、

利用場所望の他人の希望プロフィール情報を入力する希

望プロフィール情報入力手段と、 前回利用者が入力した希望プロフィール情報を記憶する

希望/ロフィール情報記憶手段と、 他の#帯端末から他人の自己プロフィール情報を受信す る受拝段と、

前智24信手段が自己プロフィール情報を受信すると、前 50 前記第3の受信手段が受信した自己プロフィール情報と

記希望プロフィール情報記憶手段に記憶されている希望 プロフィール情報を読み出して前記受信した自己プロフ ィール情報と昭合する昭合手段と、

前記昭合の結果 双方のプロフィール情報が類似してい る場合には携帯端末の利用者に対して前記プロフィール 情報を通知する通知手段と、

を備えたことを特徴とする携帯端末。

「請求項11) 複数の推帯端末のうちの少なくとも一 組が所望のプロフィール情報に基づいてペアリングを確 立して、携帯端末の利用者に対してプロフィール情報を 通知する推帯端末であって、

利用者自身の自己プロフィール情報を入力する自己プロ フィール情報入力手段と、

他の携帯端末から他人が希望する人の希望プロフィール 情報を受信する受信手段と、

前記受信した希望プロフィール情報と前記入力した自己 プロフィール情報とを照合する照合手段と、

前記昭合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい る場合には携帯端末の利用者に対して前記プロフィール 情報を補知する通知手段と、

を備えたことを特徴とする携帯端末。

「醴水項12】 第1の利用者が探行している第1の携 帯端末と第2の利用者が携行している第2の携帯端末と がお互いに沂距離無線通信の通信圏内に入ると自動で通 信を開始してお互いの推帯端末が記憶している認証コー ドに基づいてペアリングを実施し、 該ペアリングが確立 すると利用者に通知する情報交換仲介システムであっ て.

第1の利用者が希望する他人の希望プロフィール情報を 入力する希望プロフィール情報入力手段と、

前記希望プロフィール情報を他の通信機器であるサーバ に送信する第1の送信手段と、

サーバからペアリングを確立する際の認証コードを受信 する第1の受信手段と、

前記受信した認証コードを記憶する第1の記憶手段と、 近くに存在する第2の携帯端末と無線により情報を送受 信する第1の近距離用無線通信手段と、

前記第1の近距離用無線通信手段が第2の携帯端末から 認証コードを受信すると、前記第1の記憶手段に記憶さ れている認証コードを読み出して、受信した認証コード

と照合する第1の照合手段と、 前記照合の結果双方の認証コードが一致している場合に は、前記第2の携帯端末の存在を利用者に対して通知す

る第1の通知手段と. を備えた第1の携帯端末と、

第1の利用者が希望する他人の希望プロフィール情報を 第1の携帯端末から受信する第2の受信手段と、

第2の利用者の自己プロフィール情報を第2の携帯端末 から受信する第3の受信手段と、

5 前記希望プロフィール情報記憶手段に記憶されている希 望プロフィール情報とを照合する第2の照合手段と、

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似している場合には、前記希望プロフィール情報記憶手段に記憶 されているプロフィール情報と類似した自己プロフィー ル情報を送信した第2の利用者側の第2の携帯端末にペ アリングを実施する際の認証コードを送信する第2の送 億年段と

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい る場合には、前記受信した自己プロフィール情報と類似 10 した希望プロフィール情報を送信した第1の利用者側の 第1の携帯端末にペアリングを実施する際の認証コード を送信する第3の送信手段と、

を備えたサーバと、

第2の利用者自身の自己プロフィール情報を入力する自己プロフィール情報入力手段と、

前記第2の利用者が入力した自己プロフィール情報をサーバに送信する第4の送信手段と、

前記サーバからペアリングを確立する際の認証コードを 受信する第4の受信手段と、 前記受信した認証コードを記憶する第2の記憶手段と、

前記受信した認証コードを記憶する第2の記憶手段と、 近くに存在する第1の携帯端末と無線により情報を送受

近くに存在する第1の携帯端末と無線により情報を送受信する第2の近距離用無線通信手段と、

前記第2の近距離用無線通信手段が第1の携帯端末から 認証コードを受信すると、前記第2の記憶手段に記憶さ れている認証コードを読み出して、受信した認証コード と照合する第2の照合手段と、

前記照合の結果双方の認証コードが一致している場合に は、前記第1の携帯端末の存在を利用者に対して通知す る第2の通知手段と、

を備えた第2の携帯端末と、

から構成されるととを特徴とする情報交換仲介システ

【請求項 1 3】 前記第1及び前記第2の照合手段によ る照合の結果、双方の認証コードが一致している場合に は、 育記算 1の携帯維末と前記第2の携帯機末とがお互 いに以降の情報の送受信処理を継続して実施する手段を 備えたことを特徴とする請求項12の情報交換仲介ンス テム

【請求項14】 第10利用者が携行している第10携 40 帯強まと第2の利用者が携行している第2の携帯端末と がお毛いに近距離無線通信の通信圏内に入ると自動で通信 を開始して、お互いの携帯端末に入力したプロフィール情報に基づいてペアリングを実施し、酸ペアリングが 確立すると利用者に通知する情報交換仲介システムであって、

第 1 0利用者が希望する他人の希望プロフィール情報を 入力する希望プロフィール情報入力手段と、

前記を望プロフィール情報を第2の携帯端末に送信する 第 10送信手段と、 第2の携帯端末からペアリングを確立する際の他人の自 己プロフィール情報を受信する第1の受信手段と、

前記第1の受信手段が前記第2の携帯端末から受信した 他人の自己プロフィール情報と、前記入力された希望プロフィール情報とを照合する第1の照合手段と、

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似している場合には、第2の携帯端末の存在を利用者に対して通知する通知手段と、

を備えた第1の携帯端末と、

9 第2の利用者自身の自己プロフィール情報を入力する自己プロフィール情報入力手段と、

前記自己プロフィール情報を第1の携帯端末に送信する 第2の送信手段と、

他人の希望プロフィール情報を第1の携帯端末から受信 する第2の受信手段と、

前記第2の受信手段が前記第1の携帯端末から受信した 希望プロフィール情報と、前記入力された自己プロフィール情報とを照合する第2の照合手段と、

前記照合の結果、双方のプロフィール情報が類似してい 20 る場合には、第1の携帯端末の存在を利用者に対して通 知する通知手段と、

を備えた第2の携帯端末と、

から構成されることを特徴とする情報交換仲介システ

[請求項15] 前記第1及び前記第2の照合手段による照合の結果、双方のプロフィール情報が類似している 場合には、前記第10解帯端末と前記第2の携帯端末と がお互いに以降の情報の送受信処理を継続して実施する 手段を備えたことを特徴とする請求項14の情報交換仲 30 介システム。

【請求項16] 第10利用者が挑行している第1の携 帯端末と第2の利用者が携行している第2の携帯端末と がお互いに近距離無線通信の通信圏内に入ると自動で通 信を開始してお互いの携帯端末が記憶している認証コー ドに基づいてペアリングを実施し、該ペアリングが確立 すると利用者に通知する情報交換仲介方法であって、 第1の携帯端末に、第10利用者が発望する他人の希望 プロフィール情報を入力する工程と、

第1の携帯端末が、前記希望プロフィール情報を他の通 信機器であるサーバに送信する工程と、

前記サーバが、前記希望プロフィール情報を第1の携帯 端末から受信する工程と、

第2の携帯端末が、第2の利用者自身の自己プロフィー ル情報を入力する工程と、

第2の携帯端末が、前記第2の利用者が入力した自己プロフィール情報を前記サーバに送信する工程と、

前記サーバが、前記自己プロフィール情報を第2の携帯 端末から受信する工程と、

前記サーバが、前記受信した自己プロフィール情報と前 50 記希望プロフィール情報とを照合する工程と、 前配サーバが、前配照合の結果、双方のプロフィール情 報が類似している場合には、前記類似した希望プロフィ ール情報を送信した第1の利用者側の第1の携帯端末に ペアリングを実施する際の認証コードを送信する工程

7

第1の携帯端末が、前記サーバから認証コードを受信す スT程と

第1の携帯端末が、前記受信した認証コードを記憶する 工程と.

前記サーバが、前記照合の結果、双方のプロフィール情 10 頼が類似している場合には、前記類似した自己プロフィ ール情報を送信した第2の利用者側の第2の携帯端末に ペアリングを実施する際の認証コードを送信する工程

第2の携帯端末が、前記サーバから認証コードを受信する工程と、

第2の携帯端末が、前記受信した認証コードを記憶する 工程と、

第1の利用者が携行している第1の携帯端末と第2の利用者が携行している第2の携帯端末とがお互いに近距離 20無線通信の通信圏内に入ると自動で通信を開始する工程

第1の携帯端末が近距離の無線通信手段によって、第2 の携帯端末から認証コードを受信する工程と、

第1の携帯端末が、前記サーバから受信した認証コード を読み出して前記第2の携帯端末から受信した認証コー ドと照合する工程と、

第1の携帯端末が、前記照合の結果、双方の認証コード が一致している場合には、前記第2の携帯端末の存在を 利用者に対して通知する工程と、

第2の携帯端末が近距離の無線通信手段によって、第1 の携帯端末から認証コードを受信する工程と、

第2の携帯端末が、前記サーバから受信した認証コード を読み出して前記第1の携帯端末から受信した認証コードと照合する工程と、

第2の携帯端末が、前記照合の結果、双方の認証コード が一致している場合には、前記第1の携帯端末の存在を 利用者に対して通知する工程と、

を含むことを特徴とする情報交換仲介方法。

て、

[請求項 1 7] 第 1 の利用者が携行している第 1 の携 40 締織末と第 2 の利用者が携行している第 2 の携帯端末と がお互いに近距離無線通信の通信圏内に入ると自動で通 信を開始して、お互いの携帯端末に入力したプロフィー 此情報に基づいてペアリングを実施し、該ペアリングが 確立すると利用者に通知する情報交換仲介方法であっ

第1の携帯端末に、第1の利用者が希望する他人の希望 プロフィール情報を入力する工程と、

第2の携帯端末に、第2の利用者自身の自己プロフィール情報を入力する工程と、

第1の利用者が携行している第1の携帯端末と第2の利用者が携行している第2の携帯端末とがお互いに近距離 無線通信の通信圏内に入ると自動で通信を開始する工程 L

第1の携帯端末が、前記希望プロフィール情報を第2の 排帯端末に送信する工程と

第2の携帯端末が、前記希望プロフィール情報を受信す スT程と

第2の携帯端末が、前記入力した自己プロフィール情報 と前記第1の携帯端末から受信した希望プロフィール情報 報とを昭会する工程と

第2の携帯端末が、前配照合の結果、双方のプロフィー ル情報が類似している場合には、前記第1の携帯端末の 存在を利用者に対して通知する工程と、

第2の携帯端末が、前記自己プロフィール情報を第1の 携帯端末に送信する工程と、

第1の携帯端末が、前記自己プロフィール情報を受信する工程と、

第1の携帯端末が、前記入力した自己プロフィール情報 0 と前記第2の携帯端末から受信した希望プロフィール情報とを照合する工程と、

第1の携帯端末が、前配照合の結果、双方のプロフィー ル情報が類似している場合には、前記第2の携帯端末の 存在を利用者に対して通知する工程と

を含むことを特徴とする情報交換仲介方法。

[発明の詳細な説明]

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯端末、情報交 換件介システム及びその方法に係り、特に、互いに希望 するプロフィールを備えた利用者が携行する携帯端末と うしが無線通信圏内に入ると、希望するプロフィールを 備えた人物が近くにいることを利用者に通知することが 可能な携帯端末、情報交換仲介システム及びその方法に 関する。

[00021

9

[0003]また、特開平10-232893号の公報には、公開会員が発信したプロフィールを匿名会員が閲覧させ、匿名会員個人を特定できる情報を除いた匿名情報を公開会員に閲覧する情報交換仲介装置が示されている。

[0004]また、特開平6-19926号の公報には、希望の相手を探したい利用者が自己データと希望データとを登録し、希望データと連合性の高い相手リストの中の特定の相手に対し、メール、音声、画像を送信することが可能な人物紹介用コンピュータネットワークが 10示されている。

[0005]また、特開平9-179910号の公報には、ユーザの個人情報を公開することなく、知らないユーザ同士を電子的に仲介して、個人情報の交換を可能にする電子伸介システム及び方法が示されている。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前述の 特開平11-7467号の公報等に示されている個人間 商品販売仲介方法等では、情報を取得する端末としてバ ーソナルコンピュータの使用が必須であったり、使用用 20 途も限定されているため、誰もが気軽に利用できる環境 ではなかった。

[0007] 近年では携帯電話の普及が非常に進み、ビジネス用としての利用はもちろんのこと、個人間のコミュニケーションツールとして広く低年齢層にまで普及している。

【0008】また、携帯電話の性能向上に伴い、インターネット接続対応機種や、液晶画像のカラー化及び高画素化が進み、個人情報ツールとしての使用も可能となっている。

[0010] 本発明は、このよりな携帯電話の高機能化された事情に鑑みてなされたもので、個人情報仲介に除 してバソコンが不要であるとともに、携帯電話をお互い の利用者が携行しているだけで複雑な操作も不要で、ゲ ーム感覚で所望の条件に合った人物と偶然の出会いの場 を提供することが可能な携帯端末、情報交換仲介システ ムおよびその方法を提供することを目的としている。 [0011]

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため に請求項 1 に記載の携帯線末に係る発明は、利用者所望 の他人の希望プロフィール情報を入力する希望プロフィ ール情報入力手段と、他の携帯端末との間で通信が確立すると 前記携帯端末と自動的に通信を開始し、前記携帯端末を自動的に通信を開始し、前記携帯端末を自動的に通信を開始し、前記携帯端末を の他人の自己プロフィール情報と受信する無疑通信手段 と、前配希望プロフィール情報と類似した自己プロフィール情報を 受信したことを利用者に通知する通知手段と、前記巻望 プロフィール情報と類似した自己プロフィール情報を プロフィール情報と類似した自己プロフィール情報を望 プロフィール情報と類似した自己プロフィール情報を プロフィール情報と類似した自己プロフィール情報を登 信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を送信 した特定の携帯端末のみとペアリングするペアリング手 段とを備またとを特徴としている。

【0012】本発明によれば携帯端末は、利用者所望の他人の希望プロフィール情報を入力する希望プロフィー、情報人力手段と、他の携帯端末との通信圏内に入り、かつ他の特定の携帯端末との間で通信が確立すると前記携帯端末と自動的に通信を開始し、前記携帯端末から他人の自己プロフィール情報を受信した場合に類似したプロフィール情報を受信したとを利用者に通知する進知手段と、前記希望プロフィール情報を受信したととを利用者に通知する進知手段と、前記希望プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合に前記類似した自己プロフィール情報を受信した場合、表示人物と概然に出会うととが可能となる。

【0013】また、前記目的を達成するために請求項1 30 2 に記載の発明は、第1の利用者が携行している第1の 携帯端末と第2の利用者が携行している第2の携帯端末 とがお互いに沂距離無線通信の通信圏内に入ると自動で 通信を開始してお互いの携帯端末が記憶している認証コ ードに基づいてペアリングを実施し、該ペアリングが確 立すると利用者に通知する情報交換仲介システムであっ で 第1の利用者が希望する他人の希望プロフィール情 報を入力する希望プロフィール情報入力手段と、前記希 望プロフィール情報を他の通信機器であるサーバに送信 する第1の送信手段と、サーバからペアリングを確立す る際の認証コードを受信する第1の受信手段と、前記受 信した認証コードを記憶する第1の記憶手段と 近くに 存在する第2の携帯端末と無線により情報を送受信する 第1の沂距離用無線通信手段と、前記第1の沂距離用無 線通信手段が第2の携帯端末から認証コードを受信する と前記第1の記憶手段に記憶されている認証コードを読 み出して受信した認証コードと照合する第1の照合手段 と、前記昭合の結果双方の認証コードが一致している場 合には、前記第2の携帯端末の存在を利用者に対して通 50 知する第1の通知手段とを備えた第1の携帯端末と、第

1の利用者が希望する他人の希望プロフィール情報を第 1の携帯端末から受信する第2の受信手段と、第2の利 用者の自己プロフィール情報を第2の携帯端末から受信 する第3の受信手段と、前記第3の受信手段が受信した 自己プロフィール情報と前記希望プロフィール情報記憶 手段に記憶されている希望プロフィール情報とを昭合す る第2の照合手段と、前配照合の結果双方のプロフィー ル情報が類似している場合には前記希望プロフィール情 報記憶手段に記憶されているプロフィール情報と類似し た自己プロフィール情報を送信した第2の利用者側の第 10 2の推帯端末にペアリングを実施する際の認証コードを 送信する第2の送信手段と、前記照合の結果双方のプロ フィール情報が類似している場合には前記受信した自己 プロフィール情報と類似した希望プロフィール情報を送 信した第1の利用者側の第1の携帯端末にペアリングを 実施する際の認証コードを送信する第3の送信手段とを 備えたサーバと、第2の利用者自身の自己プロフィール 情報を入力する自己プロフィール情報入力手段と、前記 第2の利用者が入力した自己プロフィール情報をサーバ に送信する第4の送信手段と、前記サーバからペアリン グを確立する際の認証コードを受信する第4の受信手段 と、前記受信した認証コードを記憶する第2の記憶手段 と、近くに存在する第1の携帯端末と無線により情報を 送受信する第2の近距離用無線通信手段と、前記第2の 近距離用無線通信手段が第1の携帯端末から認証コード を受信すると前記第2の記憶手段に記憶されている認証 コードを読み出して受信した認証コードと照合する第2 の昭合手段と、前記昭合の結果双方の認証コードが一致 している場合には前記第1の携帯端末の存在を利用者に 対して通知する第2の通知手段とを備えた第2の携帯端 30 末とから構成されていることを特徴としている。

[0014]本発明に係る情報交換仲介システムによれ は、第1の利用者が希望プロフィール情報を入力する希 望プロフィール情報入力手段と、前記希望プロフィール 情報を他の通信機器であるサーバに送信する第1の送信 手段と、サーバから認証コードを受信する第1の受信手 段と、前記受信した認証コードを記憶する第1の記憶手 段と、近くに存在する第2の携帯端末と無線により情報 を送受信する第1の近距離用無線通信手段と、前記第2 の携帯端末から受信した認証コードと前記第1の記憶手 40 段に記憶されている認証コードとを照合する第1の照合 手段と、前記双方の認証コードが一致している場合には 前記第2の携帯端末の存在を利用者に対して通知する第 1の通知手段とを備えた第1の携帯端末と、希望プロフ ィール情報を第1の携帯端末から受信する第2の受信手 段と 自己プロフィール情報を第2の携帯端末から受信 する第3の受信手段と、前記第3の受信手段が受信した 自己プロフィール情報と前記希望プロフィール情報記憶 手段に記憶されている希望プロフィール情報とを照合す る第2の照合手段と、前記照合の結果双方のプロフィー 50

ル情報が類似している場合には前記第2の携帯端末にペ アリングを実施する際の認証コードを送信する第2の送 信手段と、前記照合の結果双方のプロフィール情報が類 似している場合には前記第1の携帯端末にペアリングを 実施する際の認証コードを送信する第3の送信手段とを 備えたサーバと、第2の利用者自身の自己プロフィール 情報を入力する自己プロフィール情報入力手段と、前記 自己プロフィール情報をサーバに送信する第4の送信手 段と、前記サーバから認証コードを受信する第4の受信 手段と、前記受信した認証コードを記憶する第2の記憶 手段と、近くに存在する第1の携帯端末と無線により情 報を送受信する第2の近距離用無線通信手段と、前記第 1の携帯端末から受信した認証コードと前記第2の記憶 手段に記憶されている認証コードとを照合する第2の瞬 合手段と 前記昭合の結果双方の認証コードが一致して いる場合には前記第1の携帯端末の存在を利用者に対し て通知する第2の通知手段とを備えた第2の推帯端末と から構成されているので、所望の条件に合った人物と偶 然の出会いの場を提供することが可能となる。

12

[0015]

[発明の実施の形態]以下添付図面に従って、本発明に 係る携帯端末、情報交換仲介システム及びその方法の好 ましい実施の形態について詳説する。

[0016]図1は、本発明に係る情報交換仲介システムの全体構成を示す図である。

ムの主体体別を示す 図である。
[0017] 同図によれば、情報交換仲介システムの登録会員側は、自己プロフィールが「性別: 男、年齢: 23歳 地域: 東京 性格: 明るに性格. 趣味: サッカー」であるとともに、出会いを希望する相手の希望プロフィールが「性別: 女、年齢: 20-23歳 地域: 関東、性格: 優しい性格. 趣味: スポーツ好き」である登録会員1と、前記登録会員1が携行する携帯端末の一形態である携帯電話40Aと、自己プロフィールが「性別: 女、年齢: 22歳 地域: 神奈川、性格: 優しい性格. 趣味: サッカー観戦] であるとともに、出会いを希望する相手の希望プロフィールが「性別: 男、年齢: 22-25歳 地域: 東京、性格: 明るく類もしい性格. 趣味: サッカー」である登録会員2と、前記登録会員2が携行する携帯端末の一形態である携帯電話40Bとから構成されている。

(0018]また、情報交換仲介システムの情報交換仲介が置会社側は、携帯電話 40A、40B等が加入している携帯電話回線網106、前記自己プロフィールや券部記憶されているデータベース8と、前記登録会員1及び登録会員2等が所有する携帯電話40A、40B等と携帯電影回線網10を介して情報の送受信を行うことが可能であるとともに、前記会員データベース8に対して情報の読み書きが可能なサーバ90とから構成されている。

50 [0019]図2に、携帯電話40A、40B…の信号

処理部のブロック図を示す。

【0020】同図によれば携帯電話40A、40B…の 情報送受信部には、公衆回線 無線通信するための送信 手段及び受信手段である公衆回線用のアンデナ452 と、公衆回線用の送受信手段453と、携帯電話40 A、40B…の近傍に存在する通信機器と無線通信する ための近距離の無線通信手段であるアンデナ456と、 法零程年段457とから機成されている。

13

【0021】また、携帯電話40A、40B…には、通信状況、電波強度、電池の残容量、電話番号、顧客が着 10 望する文字又は画像等のプロフィール情報を表示するし、CD等で構成されている表示手段468(通知手段の機能を含む)と、表示手段468(通知手段の機能と含む)と、表示手段468(通知手段の機能と含む)と、表示手段45%(最近時代表示する情報を一時的に記憶するフレームメモリ471と、電話番号、希望するプロフィール情報、送信又は受信する情報の選択等を行う際に情報を入力する人力手段472(自己プロフィール情報入力手段・希望プロフィール情報入力手段の機能を含む)と、他の適信機器から情報を受信した際にその旨を振動によるバイブレート機能や着信音を発して関係に適知する通知手段474と 20 が設けられている。

【0022】また、携帯電話40A、40B…の全体の 制御を司る情報処理手段(CPU)480(照合手段、 特定の携帯端末のみとペアリングするペアリング手段の 機能を含む)と、情報処理手段480を動作させる各理 定数、電話番号、所有者を特定する固有の識別情報、通 信先のアドレス等が響き込まれているPROM482 と、情報処理手段480を動作させるためのプログラム や各種定数が配録されているROMや情報処理手段48 0が処理を実行する際の作業領域となる記憶手段のRA Mとから構成されているシステムメモリ484とが設け われている。

(0023) また、携帯電話40A、40B…には、他の携帯電話等の特定の通信機器と無線による通信を実施する際に、北互いを認証して以降の通信を維続して実施する際に、北互いを認証して以降の通信を維続して実施するためのペアリングを乗かる時に使用を発生を発生をは、20世紀等段と、入力手段472及び通知手段4474と情報処理手段480との間で情報を変換して伝達する1/0488と、時を刻むカレンダ時計490と、必要に応じて各登録会員の希望プロフィールや自己プロフィールを記憶するプロフィール記憶手段491とから構成されている。

[0024] 携帯電話40A、40B…内の情報処理手段480と、送受信手段453、送受信手段457、フレームメモリ471、PROM482、システムメモリ484、ペアリング番号記憶手段486、1/0488、カレンゲ時計490、プロフィール記憶手段491を含む各周辺回路は、バス499等の通信手段で接続されており、特解処理手段480は各々の周辺回路を制御 50

することが可能となっている。

[0025]近距離用の送受信手段457は、近年注目されている「Bluetooth」等に代表される近距離の通信仕様に基づいた通信手段であってもよい。

14

[0026]図3にサーバの信号処理部のブロック図を示す。

[0027] 同図によればサーバ90の情報送受信部には、サーバ90が公衆電話回線を介して通信するためのモデムやターミナルアダブな等の通信手段964と、公衆回緘用の送受信手段965(各送信手段及び受信手段の機能を含む)とが設けられている。

[0028]また、サーバ90には、サーバ90の動作状況、適信状況、データベース8に記録されている登録会員の情報や名ブロフィール情報等を表示するCRT等で構成された表示手段968と、表示手段968に表示する情報を一時的に記憶しているフレームメモリ971と、サーバ90の全体の制御を司る情報処理手段 (CPU) 980と、情報処理手段の80を動作させるプログラムや各種定数が記録されているROMや情報処理手段 980が処理を実行する際の作業領域となるRAMとから構成されているシステムメモリ984とが設けられている。

[0029]また、サーバ90には、例えば携帯電話40A、40B…どうしか無縁による通信を行うことを許可するための「ペアリング処理」を実施する時に使用する認証コードであるペアリング番号を発行するペアリング番号発行手段985(情報処理手段980がこの機能を含んでいてもよい)と、1万至複数の登録会員の希望プロフィール情報や目記プロフィール情報を記憶しておく会員データベース986(前記データベース80機能を含むものであってもよい)とが設けられている。

【0030】サーバ90内の情報処理手段980と、送 受信手段965と、フレームメモリ971、システムメモリ984、ペアリング番号発行手段985、会員データベース986とを含む各周辺回路は、バス999等の通信手段で接続されており、情報処理手段980は各々の周辺回路を制御することが可能となっている。

[0031]図4に、情報交換仲介システムの登録処理 に関するフローチャートを示す。

[032] 同図によれば情報交換仲介システムにおける会員の登録処理は、例えば登録会員1及び携帯電話40Aが実施するルーチンの開始点であるステップS10「登録会員操作」(以降S100のように省略して記載する)と、サーバ90が実施するルーチンの開始点であるS200「サーバ」とを開始点とする処理ルーチンから模成されている。

【0033】例えば登録会員1、2…は、S102「自己プロフィール及び希望条件の入力」にて、例えば携帯電話40A、40B…の入力手段472を操作して、「氏名、性別、年齢、地域、性格、趣味、職業、特技」

(

等の自己紹介テキストデータや、自分の顔画像データな どの画像データ、自己紹介メッセージ等の音声データ等 の自己プロフィールや、出会いを希望する希望プロフィ ールを入力する。この入力作業を行う対象の機器は、上 紀の携帯電話40A、40B…であってもよいし、通信 手段を備えたパソコン等の通信機器であってもよい。

【0034】前記入力した自己プロフィール情報や希望 プロフィール情報等のテキストデータ、音声データ、画 像データ等の各プロフィール情報は、必要に応じて携帯 電話40A. 40B…のプロフィール記憶手段491に 10 記憶される。

【0035】次のS104「自己プロフィール及び希望 条件の送信 | にて、登録会員1、2…が携帯電話40 A、40B…に対して自己プロフィール及び希望条件に 関する情報の入力終了及び送信を指示すると、携帯電話 40A. 40B…は前記登録会員1.2…が入力した各 プロフィール情報を公衆回線やインターネット等の携帯 電話通信回線網10を経由してサーバ90に送信する処 理を行う。また、パソコン等の通信機器からサーバ90 に対して出力された情報の伝達経路は、前記携帯電話4 0.A. 4.0 B…を介した通信であってもよいし、他の通 信ネットワークを介した通信手段であってもよい。

【0036】前記自己プロフィール情報や希望プロフィ ール情報を、S202「自己プロフィール及び希望条件 の受信」にて各携帯電話から情報を受信したサーバ90 の情報処理手段980の処理は、次の5204「登録済 ? 1 の判断に進む。もし、S204にて既に前記のプロ フィール情報が登録されている場合には、処理はS20 8「希望条件と他者のプロフィール合致?」の判断に分

【0037】また、もしS204にて受信した各プロフ ィール情報が会員データベース986内に登録されてい ないと判断した場合には、S206「登録」の処理に進 み、前記受信した自己プロフィール情報や希望プロフィ ール情報を登録会員の所有する携帯電話の電話番号等の 登録会員情報と関連付けて会員データベース986に登 録する。そしてS208に進む。なお、必要に応じて画 像データや、音声データも一緒に関連付けて登録するよ うにしてもよい。

[0038]次のS208では情報処理手段980は、 例えば登録会員 1 から送信されて会員 データベース 9 8 6 に記録されている希望プロフィール情報と、他の登録 会員から送信されて会員データベース986に登録され ている自己プロフィール情報とを検索、照合するととも に、必要に応じて登録会員1から送信されて会員データ ベース986に記録されている自己プロフィール情報 と、他の登録会員から送信されて会員データベース98 6に登録されている希望プロフィール情報とを検索、照 合して、登録会員1の各プロフィール情報と一致、類似 又は包含する他の登録会員の各プロフィール情報を探す 50 した「ペアリング番号」とが記載された図表を示す。

検索処理を行う。

[0039]なお、登録会員が入力した希望プロフィー ル情報の内容によっては、複数人の登録会員が選び出さ れる場合もありうる。

【0040】もしS208にて、登録会員1の各プロフ ィール情報と、一致、類似又は包含している他の登録会 員の各プロフィール情報がない場合には、処理プログラ ムは5214「サーバ終了」に分岐し、一連の登録処理 を終了して、元のルーチンに戻る。

【0041】また、もしS208にて、登録会員1の希 望プロフィール情報及び自己プロフィール情報と一致、 類似又は包含する他の登録会員の希望プロフィール情報 及び自己プロフィール情報が存在する場合には、処理プ ログラムはS210「ペアリング番号の発行」に進む。 そして、各プロフィール情報が一致、類似又は包含する それぞれの登録会員が所有する携帯電話どうしが通信相 手を特定して近距離無線通信を実施する際に使用するユ ニークな認証コードである「ペアリング番号」を発行す る処理を行う.

【0042】そして、次のS212「ペアリング番号の 送信」では、前記発行したペアリング番号を、通信手段 964を介して各々の該当する登録会員の携帯電話に送 信する処理を行う。そして、該ペアリング番号の送信処 理か終了すると、処理プログラムは5214「サーバ終 了」に准む。

【0043】また、サーバ90が前記ペアリング番号を 該当する登録会員の携帯電話に対して送信すると、S1 06「ペアリング番号の受信」にて、送受信手段453 を介して各携帯電話は送信されたペアリング番号(認証 30 コードを含む)を受信する。そして、次のS108「ペ アリング番号の設定 | にて、情報処理手段480は、受 信したペアリング番号をペアリング番号記憶手段486 に近距離無線通信時(例えばブルートゥースの通信規格 に基づく無線通信時) に相互の携帯端末を認証するため のペアリング番号として記憶する処理を行う。

[0044] 該ペアリング番号の記憶が終了すると、次 のS110「操作終了」に進み、お互いの標帯電話40 A. 40B…側での登録処理を終了する。

【0045】なお、サーバ90から各々の携帯電話40 40 A、40B…に対するペアリング番号の送信方法は、携 帯電話40A、40B…に対する電子メールの形式であ ってもよいし、各登録会員1、2…の専用のアドレスや URLへの書き込みであってもよいし、公衆電話回線上 での「ダイヤル検索サービス」等のように音声による番 号通知の送信方法であっても本発明の目的を達成すると とが可能である。

【0046】図5亿、会員データベース986に登録さ れている登録会員情報と、関連付けて登録されている自 己プロフィール情報と、希望プロフィール情報と、発行 [0047] 同図化示されるよう化、登録会員1が希望する希望ブロフィール情報と一致、類似又は包含する自己プロフィール情報を入力した登録会員は、登録会員2の希望ブロフィール情報と登録会員1の自己プロフィール情報ととは類似しているため、サーバ90のペアリング番号発行手段は登録会員1を登録会員2と化ペアリング番号発行手段は登録会員1を登録会員2と化ペアリング番号

「123455」を発行して、各々の登録会員が所有する携帯 電話40A及び40Bに前記発行したペアリング番号を 送信する。そして、前記ペアリング番号を受信した携帯 10 電話40A及び40Bは、前記受信したペアリング番号 をペアリング番号配性手段486に記憶する。

[0048]また、登録会員 17の希望プロフィール情報と登録会員 10の音ピプロフィール情報とは類似しているため、サーバ90のペアリング番号発行手段は登録会員 1と登録会員 17とにペアリング番号 124567 を発行して、各々の登録会員が所する携帯電話に前記発行したペアリング番号を受信した各々の携帯電話は、前記受信したペアリング番号を受信した名々の携帯電話は、前記受信したペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をパアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号をペアリング番号を発力を発力を発力を表現している。

【0049】以降同様にして、各登録会員の希望プロフィール情報及び自己プロフィール情報と一致、類似又は 空舎する他の登録会員の希望プロフィール情報及び自己 プロフィール情報が存在する場合には、それぞれの登録 会員に対して「ペアリング番号」を発行して、送信する 処理を行う。

【0050】そして、複数の登録会員が携帯電話を携行しながら繁華街等の街中を散策して、各々の携帯電話どりが近くに接近した際に、お互いの指導電話は近距離 30 無線の通信を実施して通信の確立を試みる。なお、との散策は、お互いの登録会員どうしが高確率で「バッタリ」出会うために設定した例であって、繁華街の散策は必ずしも出会いに対する必要条件ではない。ペアリング番号の設定が済んだ携帯電話40A、40B…を携行さえしていれば、特に出会いを希望する相手を探すという言義を持たなくても、普段どおりの生活を実施しているだけでよい。

【0051】以降に、登録会員1及び登録会員2が街中 を散策中に偶然出会って、お互いを希望する相手と認識 40 する際の流れについて説明する。

【0052】登録会員 1 が携帯電話40 A を携行して散策中に、偶然登録会員 2 が携行する携帯電話40 B と携帯電話40 A とが通信圏内に入って、近距離の無線通信を実施することが可能な状態になると、携帯電話40 A と携帯電話40 B とはお互いに無線通信を開始する。そして、例えば携帯電話40 B とは、ペアリング番号記憶手段 48 6 に記憶されているペアリング番号を読み出して 携帯電話40 B に対して送信する。

【0053】前記ペアリング番号を受信した携帯電話4

0 Bは、核帯電話40 B自身のペアリング番号記憶手段 486 に記憶されているペアリング番号記でから一致す る番号を探す処理を行う。もし、ペアリング番号記憶手 段486 内に、抜帯電話40 Aから受信したペアリング 番号と一致する認証番号が存在すると情報処理手段48 0が判断した場合には、以降の携帯電話40 Aとの通信 を許可する。そして、着信音を発したり、バイブレート 式の通知手段474を用いて登録会員2に対して通知を 行う。

0 【0054】また、携帯電話40Aから登録会員2が 「出会い」を希望している登録会員1の自己プロフィー ル情報や顔面微等の面像切ではかけり、 メッセージ情報等を携帯電話40Bに送信して、携帯電話40Bの表示手段468に表示したり、通知手段47 4から音声を発して、メッセージの通知を実施してもよい。

[0055]また、無線通信の通信圏が広くお互いの登録会員1、2がすぐに設切可能な位置関係にない場合には、登録会員1と登録会員2とがお互いを発見できない20 可能性もあるので、携帯電話40人、40日…に相手の登録会員がいる位置情報や方向の情報を通知する地図情報等を送信して、表示手段468に表示するようにしてもよい。

[0056] 図6に、携帯電話40Aと携帯電話40B とが実施するペアリングのフローチャートを示す。 [0057] 同図によれば登録会員1が携行する携帯電話40Aが近距離の無線通信を実施する際の処理ルーチンがS150「登録会員1携帯電話」以降に、また、登録会員2が携行する携帯電話40Bが近距離の無線通信を実施する際の処理ルーチンがS350「登録会員2携帯電話!以降にそれぞれ示されている。

【0058】 S152 「「登録会員 2が登録会員 1 に 1 0 m以内に近づく)」及び、S352 「〈登録会員 1 が 登録会員 2 に 1 0 m以内に近づく)」なて、登録会員 1 次 び登録会員 2 とかお 互いに無意識のうちに近づくと、 携帯電話 4 0 A 及び携帯電話 4 0 B O 名情報処理手段 4 8 0 は、お互いの携帯電話が発する通信情報に同期して、S154 「登録会員 2 携帯電話と通信開始」及び S354 「登録会員 1 携帯電話と通信開始」にて、近距離 用の無線通信を開始する。

【0059】次のS156「ペアリング番号の送信・受信」及びS356「ペアリング番号の送信・受信」では、例えば登録会員1の携帯電話40人から登録会員2の携帯電話40日に対してペアリング番号記憶手段486に記憶されてるペアリング番号を携帯電話40日に送信し、携帯電話40日からは携帯電話40日に対してペアリング番号記憶手段486に記憶しているペアリング番号を送信する。

[0060]次のS158「ペアリング合致?」及びS 50 358「ペアリング合致?」では、お互いの携帯電話4

0 A、4 0 Bが受信したペアリング番号と、自らがサー バ90から受信して記憶しているペアリング番号の中か ら一致しているペアリング番号を検索する処理を行う。 もし、一致しているペアリング番号が存在しない場合に は、処理プログラムはS174「登録会員1操作終了」 及びS374「登録会員2操作終了」に分岐して、携帯 電話40Aと排帯電話40Bとの間での以降の情報の送 受信を終了する処理を行う。

【0061】また、S158及びS358にて、一致し ているペアリング番号が存在する場合には、処理プログ 10 ラムは次のS160「登録会員2携帯電話と通信確立」 及びS360「登録会員1携帯電話と通信確立」に進 み、携帯電話40Aと携帯電話40Bとの間での情報の 送受信を以降も継続するための処理を行う。

【0062】お互いの携帯電話40A、40B間で通信 の継続性(ペアリング)が確立されると、携帯電話40 Bの処理プログラムは、S362「登録会員2プロフィ ール (顔画像データ) の送信」に進み、携帯電話40A に対して登録会員2が提供する画像や音声等のプロフィ ール情報を送信する。ことで携帯電話40Aに対して送 20 信する情報は、登録会員1及び登録会員2が、お互いが 初対面であってもお互いを特定することが可能な顔の画 像や衣服、持ち物、装飾品、髪の毛の長さ及び髪型、身 体の特徴などの情報とするとよい。

[0063] 一方携帯電話40Aの処理プログラムは、 S162「脊縁会員2プロフィール(顔画像データ)の 受信」にて、携帯電話40Bが送信した情報を受信し、 次のS164「登録会員1プロフィール(顔画像デー タ)の送信:に進み、前記S362にて携帯電話40B が送信した情報と同様の登録会員1に関するプロフィー 30 理が終了する。 ル情報を携帯電話40Bに対して送信する。

【0064】携帯電話40Aが登録会員1のプロフィー ル情報を送信すると、携帯電話40BはS364「登録 会員1プロフィール (顔画像データ) の受信」にて、携 帯電紙40 Aが送信した情報を受信する。

【0065】次のS166「携帯電話着信音発声」及び S366「携帯電話着信音発声」では、携帯電話40A 及び40 Bの情報処理手段480が、1/0488を介 して通知手段474に着信音の発生を指示すると、通知 手段474から着信音を発生して、登録会員1及び登録 40 会員2に対して情報を受信していることを着信音にて通 知する。

【0066】また、次のS168「携帯電話バイブレー ト機能オン」及び、S368「携帯電話バイブレート機 能オン」にて、携帯電話40A及び40Bの情報処理手 段480が1/0488を介して通知手段474に着信 バイブレータ機能の起動を指示すると、通知手段474 からは振動を発生して、登録会員1及び登録会員2対し て情報を受信していることを通知する。

び5370「通話状態になったか?」では、例えば登録 会員1及び登録会員2が推帯電話40A及び推帯電話4 0 Bの入力手段472 に設けられている「開始ボタン」 等を操作して、通話状態になるのを待つ処理を行ってい

20

【0068】もし登録会員1及び登録会員2が「開始ボ タン」を押さずに携帯電話40A、40Bが通話状態に ならなかった場合には、処理プログラムは再びS170 及びS370に戻り、着信音の発生及び着信パイプレー タを起動し続けて利用者に対して着信状態であることを 保し続ける

【0069】また、所定の時間経過しても利用者により 「開始ボタン」等が操作されない場合には、携帯電話4 0 A 及び 4 0 B の留守番電話機能を利用して「出会い」 に関するメッセージを音声にて録音するようにしてもよ い。また、電子メール機能を利用して文字情報にて「出 会い」に関するメッセージを配憶するようにしてもよ 44.

【0070】もし登録会員1及び登録会員2が「開始ボ タン」を押して携帯電話40A、40Bが通話状態にな った場合には、処理プログラムはS172「登録会員2 の音声メッセージ再生・顔画像表示」及びS372「登 録会員1の音声メッセージ再生・顔画像表示 | に進み、 機帯電話40A及び機帯電話40Bの通知手段474を 用いて受信した音声情報を発音するとともに、必要に応 じて表示手段468KS164及びS364KT受信し た顔画像を表示する。前記情報の発音処理及び表示処理 が終了すると、処理プログラムは次のS174及びS3 74 に進み、お互いの携帯電話どうしのペアリングの処

【0071】なお、前記S174及びS374にて登録 会員1及び登録会員2のペアリングに関する操作が終了 した後も、お互いが出会えるまで必要に応じて電話とし ての通信を継続するようにしてもよい。

[0072] 本発明に係る情報交換仲介システム及びそ の方法は、従来の「出会い情報仲介サービス」等にあり がちな強制的な出会いを提供してもらうものではないの で、自分の希望する条件に「ビッタリ」適合した希望の 相手と、偶然「バッタリ」出会うことで、正に運命の赤 い糸で結ばれていたかのような運命的なすばらしい出会 いを演出することが可能となる。したがって本発明は、 正に「バッタリ・ピッタリ出会い紹介サービス」と呼ぶ ことが可能な仲介サービスである。

【0073】また、お互いに通知する手段として例えば 赤色で表示をすることが可能な通知手段を備えた携帯電 話を用いていることで、「運命の赤い糸電話サービス」 などのような一般利用者にもわかりやすいサービス名称 で利用してもらうことが可能となる。

[0074]また、本発明によれば、各登録会員が携行 【0067】次のS170「通話状態になったか?」及 50 する携帯端末を、携帯端末の存在するおおまかな位置を

21

検出することが可能なPHSや携帯電話とすることで、 地域に限定した より高確率な「出会い」を提供するこ とが可能となる。そして、サーバ90がお互いの携帯電 話の位置情報を読み取って、同一エリアに居ることを検 索又は合致の条件の一つとして限定して設定したり、必 要に応じて検索する条件を甘くしたりすることにより、 より高確率の「出会い」を提供することが可能となる。 [0075]また、上記の実施の形態では、サーバ90 が推帯電話40A. 40B…から登録会員1. 2…の各 種プロフィール情報を受信して照合し、ペアリング番号 10 を発行する例で説明したが、本発明はこれに限定される ものではなく、以下に示すように携帯電話40A、40 Bどうしのみで各種プロフィール情報を送受信して照合 し、登録会員1及び登録会員2等の利用者に対して所望 の相手が近くにいることを通知するようにしてもよい。 【0076】例えば、登録会員 1 が希望する、他人の希 望プロフィール情報を携帯電話40Aの入力手段472 を介して予め入力し、登録会員2か自分自身の自己プロ フィール情報を携帯電話40Bの入力手段472を介し て予め入力しておく。

[0077]をして、登録会員 が推行している携帯電話40Aと登録会員2が携行している携帯電話40Bとがお互いに近距離無線施信の通信圏内に入ると自動で通信を開始し、携帯電話40Bが開記希望プロフェール情報を携帯電話40Bが前記送信と1九条電影は今日の10年間である。

[0078] 携帯電話40Bの情報処理手段480は、登録会員2が入力した自己プロフィール情報と前記携帯電話40Aから受信した希望プロフィール情報が類似していると戦局との結果双方のプロフィール情報が類似していると判断した場合には、利用者が希望するプロフィールを有する登録会員1が近くにいることを利用者に対して通知する指令を出力する。

[0079]その一方、携帯電話40Bが登録会員2の 自己プロフィール情報を携帯電話40Aに送信し、携帯 電話40Bは前記送信された自己プロフィール情報を受 信する。

[0080] 携帯電話40Aの情報処理手段480は、 登録会員1が入力した希望プロフィール情報と前記携帯 電話40Bから受信した自己プロフィール情報とを照合 40 し、該照合の結果双方のプロフィール情報が類似してい ると判断した場合には、利用者が希望するプロフィール を有する登録会員2が近くにいることを利用者に対して 通知する指令を出力する。このようにしても、お互いの 22 希望プロフィール情報と自己プロフィール情報とが類似 する登録会員1と登録会員2とが偶然に出会うことが可能となる。

[0081]

【発明の効果】以上戦明したように本発明に係る携帯端末、情報交換仲介システム及びその方法によれば、第1の携帯端末に第1の利用者か希望する他人の希望ゴロラール情報を入力し、第2の利用者自身の自己プロフィール情報を入力し、前記第1の利用者も携行する第1の携帯端末と前記第2の利用者が携行する第1の携帯端末とが起互いに近距離無緩通信の通信の内に入ると自動で通信を開始し、第1の携帯端末と第2の携帯端末とがお互いに各プロフィール情報又は認証コードを交換して照合し、前記限合は一致している場合には、第1の携帯端末及び第2の携帯端末は所望の相手が近くにいることを利用者に対して通知するようにしたので、簡単な操作で所望の条件に合った人物との偶然の出を利用者に対して通知するようにしたので、簡単な操作で所望の条件に合った人物との偶然の出を利用者に対して提供することが可能となる。

20 【図面の簡単な説明】

[図1]情報交換仲介システムの全体構成を示す図 [図2]携帯電話の信号処理部のブロック図

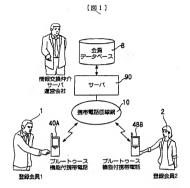
「図3】サーバの信号処理部のブロック図

【図4】情報交換仲介システムの登録処理に関するフローチャート

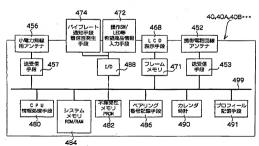
【図5】登録会員情報等と関連付けて会員データベース に登録されているペアリング番号とが記載された図表 【図6】複数の携帯電話どうしが実施するペアリングの フローチャート

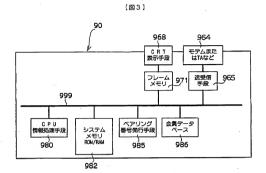
(符号の説明)

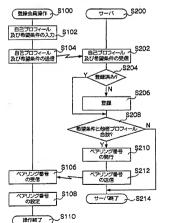
1…登録会員、2…登録会員、8…データベース、10 ・携帯電話回線網、40A、40B・携帯電話、90・ サーバ、452・アンテナ、453・送安信手段、45 6・アンテナ、457・送安信手段、488・表示手段、471・フレームメモリ、472・入力手段、471・コレームメモリ、472・入力手段、472・入力手段、486・ベアリング番号記憶手段、488・一人の、490・カレンダ時計、491・プロフィール記憶手段、498・バス、964・協信手段、965・送安信手段、968・表示手段、971・フレームメモリ、980・情報处理手段、984・システムメモリ、985・ベラアング番号発行手段、988・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・会員データベース、999・バス、986・・











[図4]

	雅林会員 資存電話銀号		お望プロフィール (金数会員が登録する)	ペナリング番号
1		男 23歳 東京 明るい性 格 サッカー	女 20-23 歳 職家 優し い性格 スポープ好き	123458, 234567
2		女 22章 神部川 優しい 他称 サッカー側肌		123456. 45676. 56769. 67990
3		男 27歳 地区 駅間収拾 朴 ビデオ担実	女 10-62 歳 埼玉 陽気 な性格 TV産資	(鉄当客無し)
4		男 34歳 東京 販売的な 性格 パーティ好き	男女 知識位 東京 通名 じ+ない人 俗谷で今夜飲 める人募集	
5		女 30歳 東京 陽気な性 格 宴会大好き	男 30-35 歳 東京 飲ん でて要しい人 今晩決谷で 合コンしましょう	90123
8		女 200天 千葉 優しい性 格 ナニス	男 20-25 叔 院章 明る い性格 スポーツ行き	234567, 76543
7	080-5678-6888 (数時会員28)	男 医線 地玉 階級な性 株 チニス	男女中都的ログ 同年 明 るい性的 テニス件信仰祭	78543
:				
9 9		女 80歳 神奈川 まじめ な世帯 料理	男 32-25 歳 神奈川 女 副日425株 第27	(味当甘無し)

[図5]

[図6]

